

# 2010年3月期 第3四半期決算説明会

井関農機株式会社

副社長 南 健治

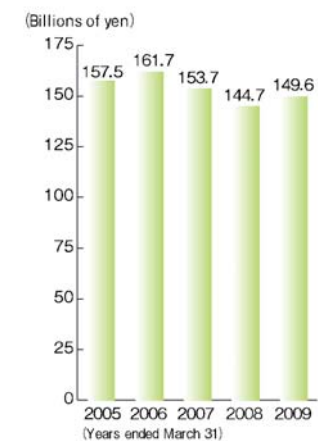
2010年2月19日

# 目次

1. 2010年3月期 第3四半期業績の概要
2. 国内外市場の動向
3. 2010年3月期 通期業績予想
4. トピックス

# 1. 2010年3月期 第3四半期業績の概要

Net Sales



# 第3四半期業績の概要 (9ヶ月累計)

(単位：億円、%)

科 目	08/3期 3Q		09/3期 3Q		10/3期 3Q		前年 同期比 増減	10/3期 3Q 計画	計画比 増減
				比率		比率			
売上高	1,061	1,146	100.0		1,079	100.0	△67	1,079	-
(国内)	919	975	85.1		963	89.2	△12	963	-
(海外)	142	171	14.9		116	10.8	△55	116	-
売上総利益	326	353	30.8		357	33.1	+4	356	+1
販管費	325	328	28.6		313	29.0	△15	317	△4
営業利益	1	25	2.2		44	4.1	+19	39	+5
経常利益	△1	19	1.6		39	3.6	+20	34	+5
四半期純利益	△14	10	0.8		27	2.5	+17	24	+3

\*国内販売会社・井関農機（常州）有限公司 他 累計：1～9月

\*単体・海外事業・製造所 他 累計：4～12月

# 国内売上高の内訳 (9ヶ月累計)

(単位：億円)

	08/3期	09/3期	10/3期	前年 同期比		10/3期 3Q 計画	計画比 増減
	3Q	3Q	3Q	増減	備考		
整地機	209	226	215	△11	トラクタ：△11	215	-
栽培機	90	113	94	△19	田植機：△19	96	△2
収穫調製機	168	177	167	△10	コンバイン：△5	165	+2
<b>農業機械計</b>	<b>467</b>	<b>516</b>	<b>476</b>	<b>△40</b>		<b>476</b>	<b>-</b>
作業機・部品	214	229	230	+1		230	-
施設工事	28	27	65	+38		65	-
農機関連 <sup>(*1)</sup>	134	136	133	△3		133	-
その他 <sup>(*2)</sup>	76	67	59	△8	関連会社株式譲渡	59	-
<b>合計</b>	<b>919</b>	<b>975</b>	<b>963</b>	<b>△12</b>		<b>963</b>	<b>-</b>

\*1 修理収入、農業用資材等

\*2 コイン精米収入等

# 海外売上高の内訳 (9ヶ月累計)

(単位：億円)

	08/3期 3Q	09/3期 3Q	10/3期 3Q	前年 同期比 増減	備 考	10/3期 3Q 計画	計画比 増減
北 米	33	49	24	△25	景気後退による市場低迷	24	-
欧 州	70	69	38	△31	景気後退による市場低迷	38	-
アジア	25	29	39	+10		39	-
(内、中国) *	( 11)	( 20)	( 30)	(+10)	農政の後押しによる市場拡大	( 30)	-
オセアニア	3	8	2	△ 6		2	-
製品 計	131	155	103	△52		103	-
部品その他	11	16	13	△ 3		13	-
合 計	142	171	116	△55		116	-

\* 中国の売上は1~9月の実績

# 営業利益 (9ヶ月累計)

(単位：億円、%)

科 目	08/3期 3Q		09/3期 3Q		10/3期 3Q		前年 同期比 増減	10/3期 3Q 計画	計画比 増減
		比率		比率		比率			
売上高	1,061	100.0	1,146	100.0	1,079	100.0	△67	1,079	-
売上原価	735	69.2	793	69.2	722	66.9	△71	723	△1
売上総利益	326	30.8	353	30.8	357	33.1	+4	356	+1
販管費	325	30.7	328	28.6	313	29.0	△15	317	△4
営業利益	1	0.1	25	2.2	44	4.1	+19	39	+5

※前年同期比

[減益要因]	・ 減収による粗利減	: △21	
	・ 為替レート差	: △4	
	・ その他	: △2	
[増益要因]	・ 製品価格値上げによる採算改善	: +17	
	・ 原材料価格の値下り (コストダウン)	: +8	
	・ 在庫評価法の変更による影響	: +4	} 前期悪化要因
	・ 棚卸資産評価基準および評価方法の変更による影響	: +2	
	・ 販管費 (物流費等)	: +15	

# 経常利益、四半期純利益 (9ヶ月累計)

(単位：億円)

	08/3期 3Q	09/3期 3Q	10/3期 3Q	前年 同期比 増減	10/3期 3Q 計画	計画比 増減
営業利益	1	25	44	+19	39	+5
金融収支	△9	△9	△8	+1	△9	+1
その他営業外収支	7	3	3	-	4	△1
経常利益	△1	19	39	+20	34	+5
特別利益	14	6		△6		-
特別損失	△16	△7	△2	+5	△1	△1
税前利益	△3	18	37	+19	33	+4
税、税調整額	△11	△8	△10	△2	△9	△1
四半期純利益	△14	10	27	+17	24	+3



# バランスシート

(単位：億円)

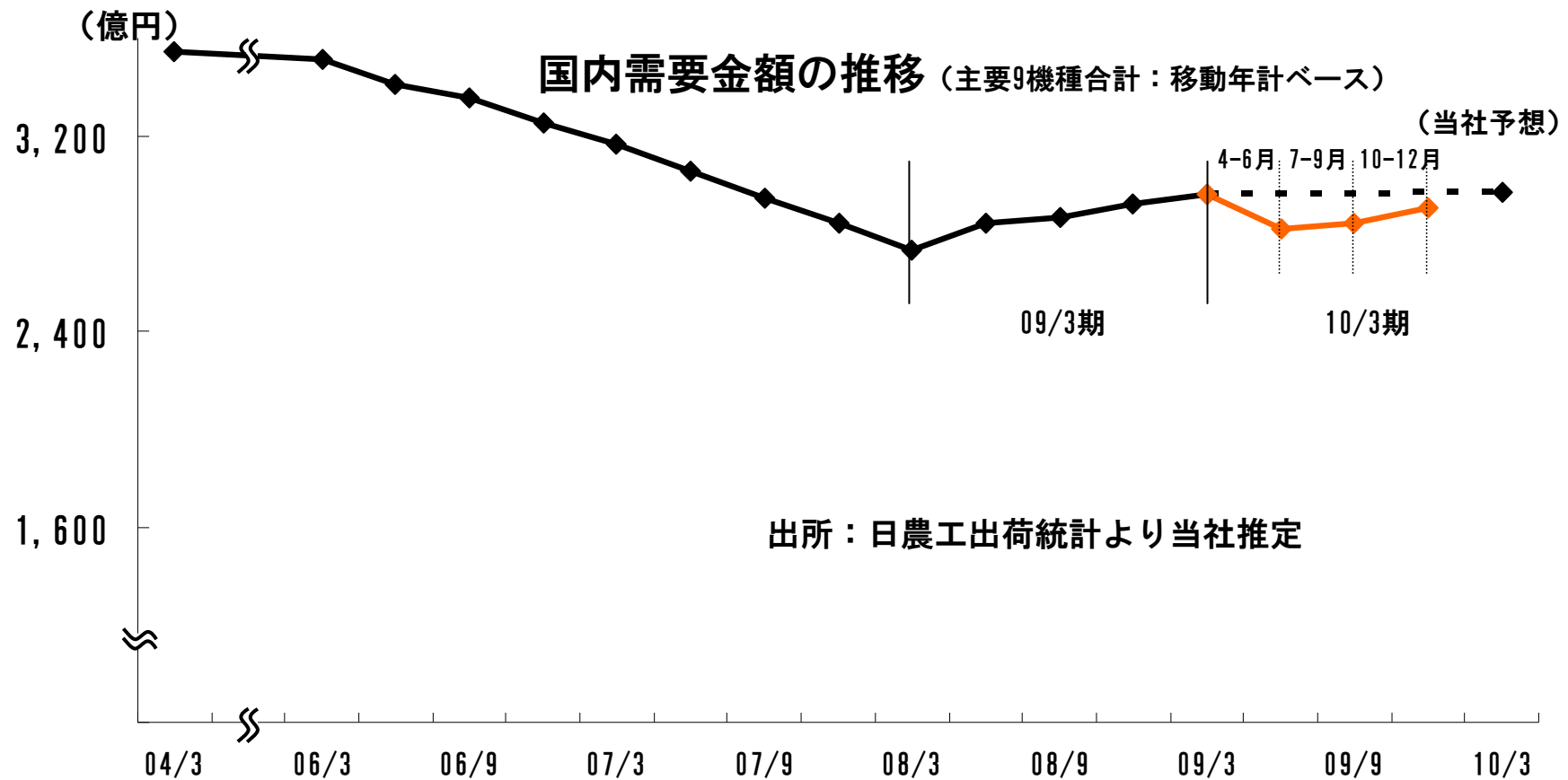
科 目	07/12	08/12	09/12	08/12比 増 減	07/12比 増 減
現金・預金	69	99	108	+ 9	+39
売掛債権	342	290	355	+ 65	+13
棚卸資産	448	414	451	+ 37	+ 3
(うち製品在庫)	(280)	(259)	(305)	(+ 46)	(+25)
その他流動資産	37	32	26	△ 6	△11
固定資産	912	893	902	+ 9	△10
<b>資産合計</b>	<b>1,808</b>	<b>1,728</b>	<b>1,842</b>	<b>+114</b>	<b>+34</b>
支払手形・買掛金	401	424	441	+ 17	+40
借入金・社債	667	566	608	+ 42	△59
その他負債	210	209	236	+ 27	+26
(負債計)	(1,278)	(1,199)	(1,285)	(+ 86)	(+ 7)
<b>純資産</b>	<b>530</b>	<b>529</b>	<b>557</b>	<b>+ 28</b>	<b>+27</b>
(うち利益剰余金)	(42)	(50)	(67)	(+ 17)	(+25)
<b>負債・資本合計</b>	<b>1,808</b>	<b>1,728</b>	<b>1,842</b>	<b>+114</b>	<b>+34</b>

## 2. 国内外市場の動向



# 国内農機需要の推移

## 農機需要の推移（見通し）



# 国内農機市場の状況

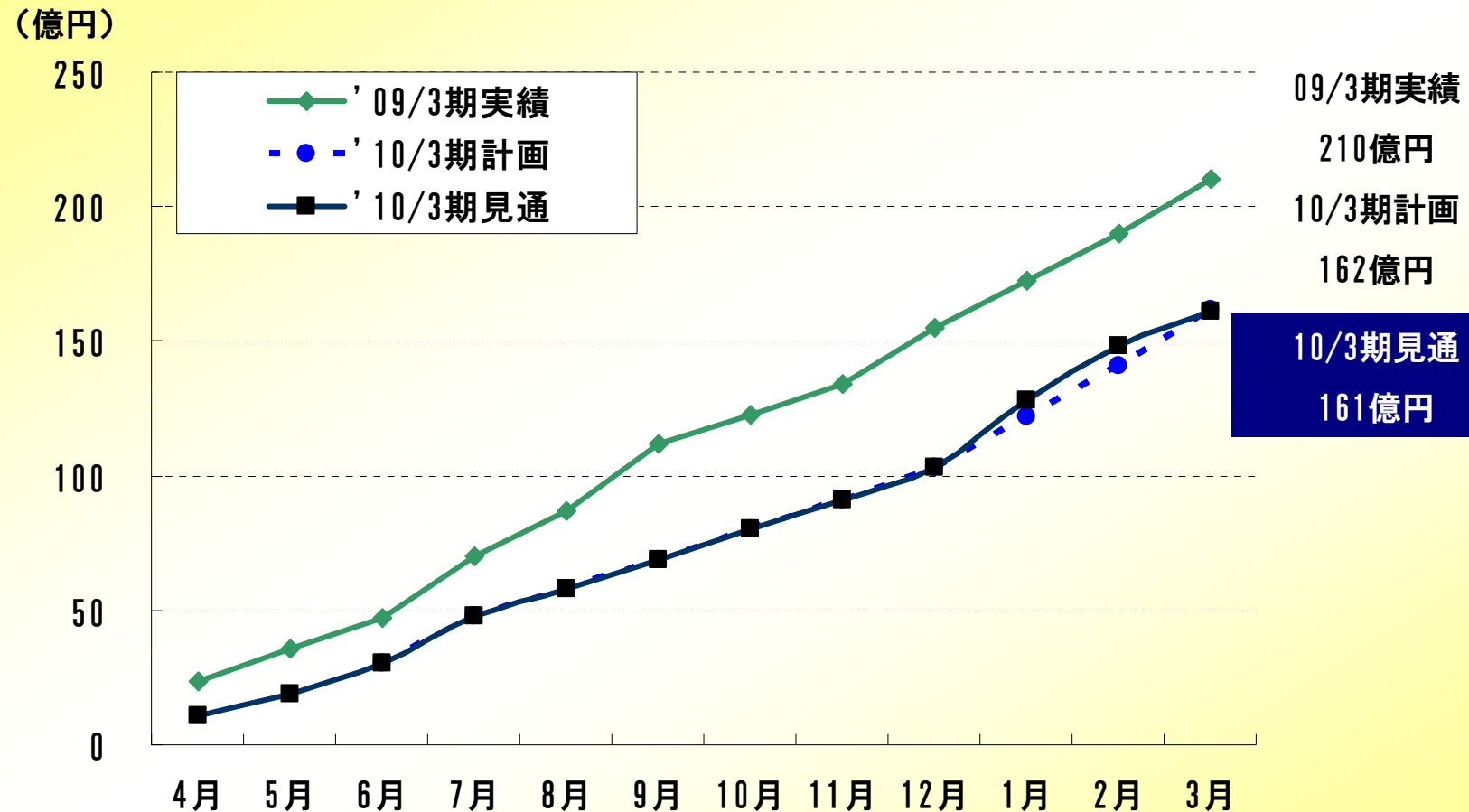
## 1. 国内農機業界出荷と当社実売

※主要9機種金額ベース、前年同期比伸長率（単位：％）      \*日農工出荷統計より当社推定

	07年 1月～12月	08年 1月～12月	09年 1月～12月
業界（出荷）	87	103	100
当社（実売）	89	109	95

- ・業界出荷は前年並みに推移。

# 海外製品売上の直近の状況



\*10/3期計画 : 11/12公表ベース

\*10/3期見通 : 4月- 12月は実績・1月-3月は見通

# 海外市場の動向（北米）

## 1. 北米コンパクトトラクタ市場 ※エンジン50PS (PT040PS) 以下、芝刈機は含まない。

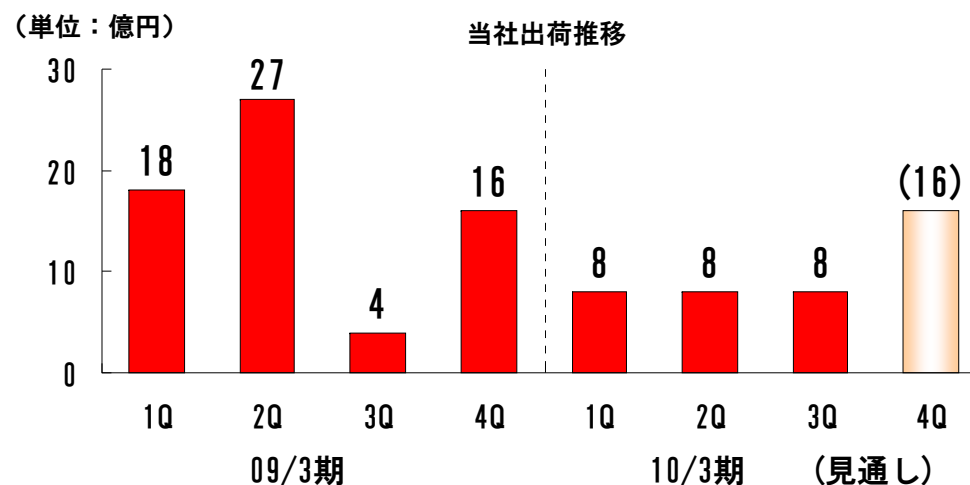
(単位：千台) \*各計数は四捨五入

	08/ 1~12月	09/ 1~12月	前年同期比	
			増減	伸長率
米国	99	80	△ 20	80%
カナダ	14	11	△ 3	76%
北米 計	113	90	△ 23	80%

出所：AEM統計（米国機器製造者団体：Association of Equipment Manufacturers）

## 2. 当社出荷の推移（北米）

- ・市場に大きな回復の材料は無く、一方で、OEM取引先は、仕入商品の在庫管理を強化したため出荷は大幅に減少。
- ・OEM取引先の実売は市場を上回りシェアは上昇。
- ・今後ラインアップ充実とコスト低減に努め市場競争力の一層の強化を図る。



# 海外市場の動向（欧州）

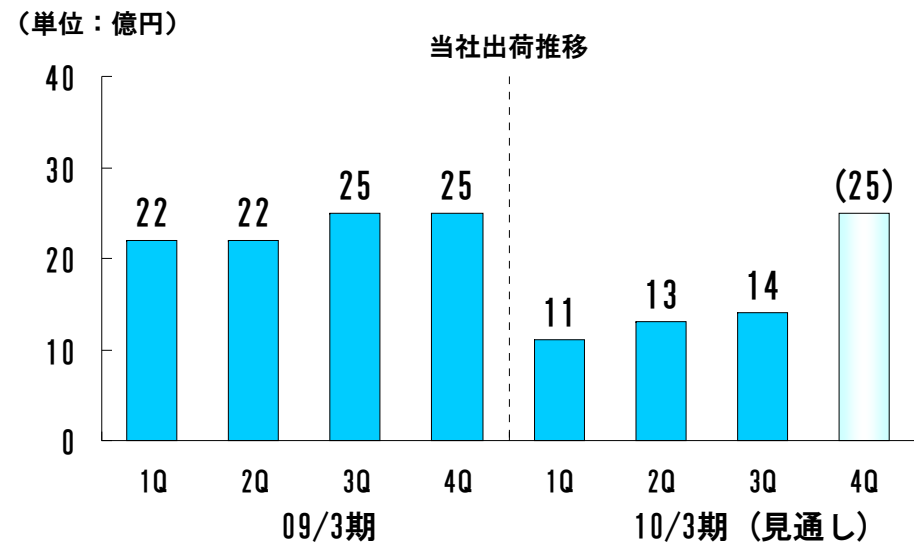
## 1. 欧州市場の動向

### 景観整備市場

- ・ 地域差はあるものの、景気後退により市場全体は冷え込み。
- ・ 景観整備市場の予算削減の継続により今後もプロ市場は軟調を予想。

## 2. 当社出荷の推移（欧州）

- ・ 欧州代理店の実売台数は前年比94%（2009年 1～12月）
- ・ 代理店は、景気低迷の長期化見通しにより、在庫管理を強化、仕入圧縮。このため、当社の出荷は大幅減少。
- ・ 2010年も市場は弱含みと見られるが、フランスへの新型SXG15の投入など、出荷の底上げを図る。



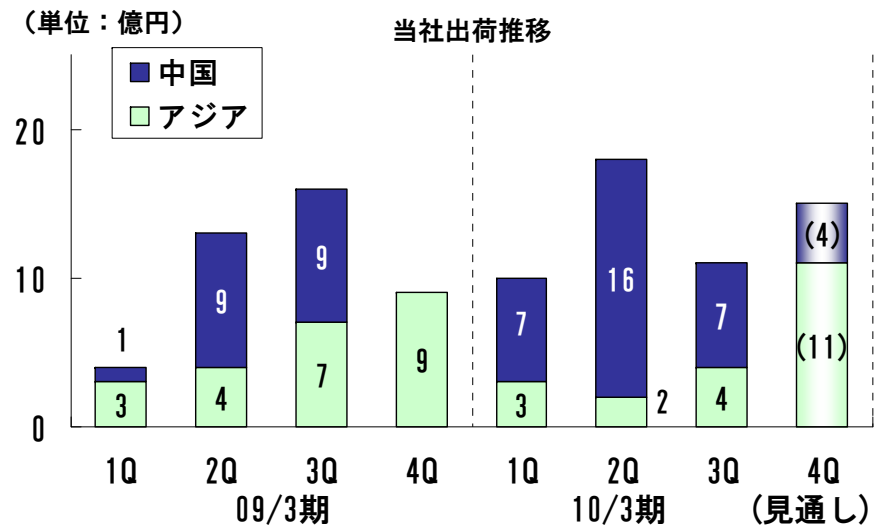
# 海外市場の動向（アジア）

## 1. アジア市場の動向

- ・ 中国 農業機械化政策の強い後押しにより市場拡大
- ・ 東南アジア 国際穀物価格の上昇および政府の農業支援政策により市場は活性化

## 2. 当社製品売上の推移（アジア）

- ・ 中国 農政の後押しにより市場は拡大。田植機、コンバインとも好調。
- ・ 韓国 景気は内需・輸出ともに緩やかな回復基調にあるが、ウォン安のため、当社の出荷は低調。
- ・ 東南アジア（タイ・マレーシア）引き続きトラクタの高馬力化などの品揃え強化などにより拡販を図る。





---

## 3. 2010年3月期 通期業績予想

---

# 2010年3月期 通期業績予想の修正

(単位：億円)

科 目	10/3期		増減	09/3期 通期	増減
	前回予想 <small>11/12公表</small>	今回予想			
売上高	1,500	1,480	△20	1,496	△16
(国内)	1,320	1,300	△20	1,265	+35
(海外)	180	180	-	231	△51
営業利益	33	33	-	16	+17
経常利益	21	21	-	8	+13
当期純利益	11	11	-	0	+11

[為替レート]	米ドル	ユーロ
21/9	95円	130円
21/12	94円	131円
想定	90円	130円

# 業績予想の修正（国内売上高の内訳）

（単位：億円）

	10/3期		増減	09/3期 実績	増減
	前回予想 <small>11/12公表</small>	今回予想			
整地機	278	277	△ 1	275	+ 2
栽培機	127	111	△16	133	△22
収穫調製機	255	246	△ 9	253	△ 7
<b>農業機械計</b>	<b>660</b>	<b>634</b>	<b>△26</b>	<b>661</b>	<b>△27</b>
作業機・部品	298	304	+ 6	295	+ 9
施設工事	102	105	+ 3	40	+65
農機関連	172	171	△ 1	177	△ 6
その他	88	86	△ 2	92	△ 6
<b>合計</b>	<b>1,320</b>	<b>1,300</b>	<b>△20</b>	<b>1,265</b>	<b>+35</b>

\* 整地機 : トラクタ、管理機等  
 栽培機 : 田植機、野菜移植機  
 収穫調製機 : コンバイン、乾燥機、籾摺機等

農機関連 : 修理収入、農業用資材等  
 その他 : コイン精米収入、一般商品、（サム電子）等

# 業績予想（海外売上高の内訳）

（単位：億円）

	10/3期		増減	09/3期 実績	増減
	前回予想 <small>11/12公表</small>	今回予想			
北 米	41	40	△ 1	65	△25
欧 州	63	63	-	94	△31
アジア	54	54	-	42	+12
（内、中国）	（ 34）	（ 34）	（ -）	（ 19）	（+15）
豪州他	4	4	-	9	△ 5
海外製品計	162	161	△ 1	210	△49
部品その他	18	19	+ 1	21	△ 2
合 計	180	180	-	231	△51

※下期想定為替レートは、米ドル：90円、ユーロ：130円

## 4. トピックス

- ・ 国内農政の動向について
- ・ 井関農機「創立85周年」



電動ミニ耕うん機  
「エレ菜」と「あすな」

# 国内農政の動向

〔平成22年度農林水産予算のポイント〕

## ○平成22年度農林水産予算の重点事項

総額2兆4,517億円（前年比 95.8%）

1. 戸別所得補償制度の導入
2. 農山漁村の6次産業化による新産業の創出
3. 改正農地法の運用による農地の確保、規模拡大
4. 食の安全の確保対策

### 【戸別所得補償制度のモデル対策：5,618億円】

平成22年度予算で新設

#### 1) 米戸別所得補償モデル事業（3,371億円）

- ・ 米の生産目標に即して生産を行う販売農家に直接支払い
- ・ 対象農家：180万戸以上

#### 2) 水田利活用自給力向上事業（2,167億円）

- ・ 麦、大豆、米粉、飼料米などの生産を行う販売農家に対して食用米なみの所得を確保

# 井関農機「創立85周年」



## 「夢ある農業応援団！ ISEKI」を全社統一スローガン

### ISEKIグループの取組み

- ・ FOOD ACTION NIPPON 食料自給率向上運動
  - 「地産地消」・「省エネ・低コスト農業」・「食の未来へ」
- ・ 産官学連携推進
  - 先進的植物工場を中心とした共同研究・開発の推進
- ・ 商品戦略
  - 85周年記念商品投入（HJ・Japan、電動ミニ耕うん機につづき・・・）
- ・ 販売促進活動
  - 全国統一TVコマーシャルによる告知・イメージ向上

# 将来の見通しに関する記述についての注意

- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。
- ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません。
- ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します。  
本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。



安心を、未来へつなぐ食料自給率1%アップ運動  
**FOOD ACTION NIPPON**

井関グループは FOOD ACTION NIPPON の推進パートナーです。

2010年3月期第3四半期決算説明会